九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

ESTABLISHMENT OF SUBSIDENCE MODEL CONSIDERING LONG-TERM BEHAVIOR OF CAVING ZONE IN LONGWALL COAL MINE

孟, 凡非

https://hdl.handle.net/2324/4496023

出版情報：Kyushu University, 2021, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

（様式５－２）

氏　　名	孟　凡非
論　文　名	ESTABLISHMENT OF SUBSIDENCE MODEL CONSIDERING LONG-TERM BEHAVIOR OF CAVING ZONE IN LONGWALL COAL MINE（長壁式採炭法を用いた坑内掘り石炭鉱山における Caving Zone の長期挙動を考慮した地盤沈下予測モデルの確立に関する研究）
論文調査委員	主　査　　九州大学　　准教授　笹岡　孝司 副　査　　九州大学　　教授　　島田　英樹 副　査　　熊本大学　　准教授　佐藤　　晃

論　文　審　査　の　結　果　の　要　旨

本研究は、長壁式採炭法を用いた坑内掘り石炭鉱山における採炭後の地盤沈下挙動を精度よく予測するため、Caving Zoneの長期変形挙動を明確にするとともに、その予測モデルを確立したものであり、地球資源システム工学および安全工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものであると認める。